

# エコに取り組みましょう

自分達の生活環境を守るためには、資源を大切にすることが最も重要とされています。  
ごみは分別し、資源になるものはルール（洗う・はがす）を守りごみを減らし、資源を大切にしましょう！

**各種団体による、資源回収実施の報奨金は、  
1キログラム当たり4円を支給します。**

資源回収換算表		
一升びん（本）	0.9キログラム	1箱は6本換算
特大ビン（本）	0.7キログラム	1箱は20本換算
ビールビン大（本）	0.6キログラム	1箱は20本換算
ビールビン中（本）	0.5キログラム	1箱は20本換算
サイダービン（本）	0.4キログラム	1箱は30本換算
その他のビン（本）	0.3キログラム	スターニビン等も含む 1箱は20本換算



※古紙・古布・アルミ缶・スチール缶・鉄等も1キログラム当たり4円を支給します。

- ペットボトルのキャップ回収箱を役場正面玄関に設置しました。
- 各種団体開催によるイベント時にごみ分別収集容器を貸し出しいたします。
- 生ごみ処理器（コンポスト・電動処理機）を購入した場合、補助金として、購入資金の1/2を助成します（限度額があります）。

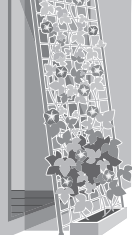
## 節電に取り組みましょう！

### ○取り組み方法

- ・電気ポットの利用時間を短縮する。
- ・電化製品で、長時間使わない機器はコンセントからプラグを抜きましょう。
- ・エアコンの頻繁なオンオフは電力の増加になるので注意しましょう。
- ・すだれやよしず、グリーンカーテンなどで日差しをやわらげましょう。
- ・日中は照明を消して、夜間も必要な場所だけにしましょう。



## 今年度もグリーンカーテンの取り組みをした方を表彰します



- 対象…町内の学校、幼稚園、保育所、企業、団体、個人
- 応募先…戸籍環境班に申請用紙がありますので、必要事項を記入の上応募してください。
- 応募締切…9月12日（金）
- 表彰…賞状と粗品を贈呈します。

【問い合わせ先】生活課 戸籍環境班 ☎84-1500

後期高齢者医療制度に加入されているみなさんへ

# 8月1日から、保険証が新しくなります!

現在の保険証は、有効期限が平成26年7月31日までとなっており、それ以降は使用できません。

7月中に新しい保険証(ピンク色)を郵送しますので、8月1日からはそちらをご使用ください。

(新しい保険証)

<b>後期高齢者医療被保険者証</b>		
有効期限 平成27年7月31日		
被保険者番号	01234567	
被 保 険 者	住所	会津坂下町〇〇1-1
	氏名	男
	生年月日	昭和××年〇月△日
資格取得年月日		平成☆☆年〇月△日
発行期日		平成☆☆年〇月△日
交付期日		平成26年8月1日
一部負担金の割合		1割
保険者番号 並びに保険者 の名称及び印	39074216 福島県後期高齢者医療広域連合	

有効期限は  
平成27年7月31日まで

用紙の色は  
オレンジ⇒ピンク  
に変わります!

医療機関の窓口での  
負担割合です。  
ご確認ください。



## 限度額適用・標準負担額減額認定証の発行について

同一世帯の全員が住民税非課税の方は、申請すると「限度額適用・標準負担額減額認定証」を受け取ることができます。

もし入院した時、この証を医療機関に提示すると、食事代が右表の負担額までに減額されます。

外来でも医療機関の窓口での支払いが限度額までとなります。該当すると思われる方は、保険年金班(⑤番窓口)に申請してください。

世帯区分		食事代 (1食あたり)
一般(下記以外の方)		260円
低所得者Ⅱ (※1)	90日までの入院	210円
	90日を超える入院	160円
低所得者Ⅰ(※2)		100円

※1 世帯の全員が住民税非課税の方

※2 世帯の全員が住民税非課税で、かつ年金収入80万円以下の方

【問い合わせ先】生活課 保険年金班 ☎84-1513

『会津坂下町史』編さんの流れ

③原稿の誤字・脱字等をチェックし、町史用にレイアウトします。



①収集した資料を基に目録を発行します。執筆者がこの中から町史に掲載する資料を選びます。



④印刷業者に入稿したあとも何度か校正を重ねてページを確定していきます。



②選んだ資料のコピーをとったり、読みやすく活字にしたりして執筆者にお渡しします。



⑤監修を受け、最終校正を終了したらようやく完成です。



町史編さん室の  
仕事  
—その②—

先月は「資料整理」のお話をしたので、今回はもう一つの仕事「町史の編さん」についてご紹介します。編さん室には現在およそ1万8千点の資料が集められています。そのほとんどが町内の皆様からご提供い

ただいたものです。会津坂下町の歴史を物語るこれらの貴重な資料のおかげで町史の編さん事業が進められています。

現在は『会津坂下町史第4巻考古資料編I』の編さんに取り組んでいます。

当町には全国的にも有名な古墳や遺跡がたくさんありますし、町内各地の発掘調査も精力的に行われています。それらの成果をもれなく掲載する予定です。

町史編さん室では皆様からの資料または情報の提供をお待ちしています。ご協力をお願いします。

▼問い合わせ先

町史編さん室  
☎ 83-3010 (代)

五浪美術記念館より

7月5日(土)～8月31日(日)

『やないふみえ展 ～毎日、図画工作。～』

やないふみえさんは、当町出身の童画家です。町内小学校で使用している副読本のイラストも手がけられました。

☆8月8日(金)はワークショップです。

※■は休館日です。

※8月21日(県民の日)は無料観覧日です。

7月の開館日

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

8月の開館日

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

▼問い合わせ先 教育課 社会文化班 ☎ 83-3010

# ばんげの味が育てる その55 おいしい楽しい健やかライフ



～会津坂下町商工会青年部の取り組み～

私たち会津坂下町商工会青年部は、様々な業種の青年経済人の団体です。  
昨年度、行った活動の一つとして『馬食文化継承事業』があります。



精肉店や飲食店などの取組店では、馬関連商品の販売割引などに協力してもらいました。

会津坂下町の特産品といえば「馬刺し」が必ず話題になります。その背景には、越後街道の宿場町で馬の競り場があったことなどから馬食文化が根づいた歴史があるといわれています。そこで、地域の貴重な資源として馬食文化を捉え、継承し、新たな価値を生んでいこうと活動を行いました。

まず初めに、8月29日を「馬肉の日」に制定しました。新聞やテレビ等マスコミにも取上げられ、広域へのPRにつながったと思います。

## 首都圏での馬肉メニュー販売PR活動も行いました。大盛況でした!!



桜焼肉やばんげ桜辛味噌カレー、美味・馬プレートなど販売しました。好評でした!!



馬刺し薬味の愛称を募集したところ、総数644件の応募がありました

## 馬坂美(ばさび)に決定!



最後に、多くの方に会津坂下町の馬食文化を知ってもらおうと、1年間の活動の成果発表会を行いました。

こういった事業を通して、一人でも多くの方に会津坂下町の食について考え、興味をもって頂ければ幸いです。

今年度は馬食文化継承発展事業に取り組んでいく予定です。

これからも青年部活動が、地域貢献やPRに繋がるように皆で力を合わせて頑張ります。

★7月19日は食育の日・家庭料理の日です★

【問い合わせ先】健康管理センター ☎83-1000





# 図書室だより Vol.49



中央公民館図書室 ☎83-3010 (定休日: 第2火曜日)

第60回青少年読書感想文全国コンクールの課題図書の貸出を開始しました。  
今年の課題図書はすべて図書室にありますのでご活用ください。

## 第60回青少年読書感想文全国コンクール課題図書の紹介

	本のタイトル	作者名	出版社
小学校低学年	まよなかのたんじょうかい	西本鶏介 作	鈴木出版
	どこかいきのバス	井上よう子 作	文研出版
	ミルクこぼしちゃだめよ!	ステイーヴン・デイヴィーズ 文	ほるぷ出版
	ひまわり	荒井真紀 文・絵	金の星社
小学校中学年	ともだちは、サティール!	大塚篤子 作	小峰書店
	ただいま! マラング村: タンザニアの男の子のお話	ハンナ・ショット 作	徳間書店
	ちきゅうがウンチだらけにならないわけ	松岡たつひで さく	福音館書店
	よかたい先生: 水俣から世界を見続けた医師 原田正純	三枝三七子 文・絵	学研教育出版
小学校高学年	ふたり	福田隆浩 著	講談社
	マッチ箱日記	ポール・フライシュマン 文	BL出版
	時をつなぐおもちゃの犬	マイケル・モーパーゴ 作	あかね出版
	カブトムシ山に帰る	山口進 著	汐文社
中学校	星空ロック	那須田淳 著	あすなる書房
	語りつぐ者	パトリシア・ライリー・ギフ 作	さ・え・ら書房
	ホテルの光は、なぜだらけ: 光る生き物をめぐる身近な大冒険	大場裕一 著	くもん出版
高等学校	アヴェ・マリアのヴァイオリン	香川宜子 著	KADOKAWA
	路上のストライカー	マイケル・ウィリアムズ 作	岩波書店
	生命とは何だろう?	長沼毅 著	集英社インターナショナル



### 『ブックスタート』実施のお知らせ

7月15日(火)の10か月児健診時は、『ブックスタート』実施日です。

会津坂下町では10か月児健診を受診される赤ちゃんを対象に、絵本のプレゼントをしています。



### ◇開館時間延長のお知らせ◇

7月から毎週木曜日のみ、図書室の開館時間を2時間延長しています。  
ぜひご利用ください。

《毎週木曜日》

開館時間: 午前8時30分~午後7時まで

※その他の曜日の開館時間はこれまで通り、午前8時30分から午後5時までとなります。